

肝 炎 ウ イ ル ス 検 診 ・ 肝 炎 相 談

日本における肝炎の多くはウイルス感染による肝炎が多いといわれています。肝炎は自覚症状がなく、気づかないうちに症状が進行していきます。

ウイルス感染を早期に発見し、肝硬変や肝がんなどの深刻化を防ぎ、適切な治療を行うために肝炎ウイルス検診を無料で実施しています。

また、肝炎に関する相談も受け付けています。

○肝炎ウイルス検診について

対象者

- 1) 1922（平成4）年以前に輸血を受けた方
- 2) 長期に血液透析を受けている方
- 3) 輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された方
- 4) 3と同等のリスクを有する非加熱血液凝固因子製剤を投与された方
- 5) フィブリノゲン製剤(フィブリン糊としての使用を含む)を投与された方
- 6) 大きな手術を受けた方
- 7) 臓器移植を受けた方
- 8) 薬物乱用者
- 9) 入れ墨をしている方
- 10) ボディピアスを施している方
- 11) その他(健康診断で肝臓機能検査の異常を指摘されているにもかかわらず、その他肝炎の検査を受けていない方)

検査実施日

原則毎月第3木曜日 10：00～11：00（※予約制）

予約受付日時：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

8：30～17：15

費用

無料

○肝炎相談について

B型・C型肝炎の治療費助成制度や検査などに関する相談にも応じております。

日時：月～金曜日（祝日・年末年始は除く）

8：30～17：00

お問い合わせ先

小豆総合事務所 保健福祉課 感染症担当 Tel：0879 - 62 - 1373

[詳しくはこちら](#)